

ドイツ・スタディ・ツアー実施

実り多かったドイツ研修

病院・サロン等視察



〔写真左〕ヘルムート・ルック・フスフレーガー養成施設での実技視察。

〔写真下・上〕オーソペディシュー会議の会場で視察団一行。

〔写真下・下〕カルンバッファの地方新聞の取材を受ける新城会長

当協会では9月4日から11日までの8日間、ドイツ・視察研修を実施した。参加者は新城会長はじめ8名で、フロイデンシュタット、シュトットウガルトなどの病院、ポドローゲ・フスフレーゲサロン、Mr.テュルク・オーソペディシューマイスターの店舗など計10カ所を精力的に訪れ、視察研修し実りの多い体験をすることができた。

訪れた糖尿病関連の病院でも医療現場をすべて見学することができたし、訪問の先々で非常に協力的な姿勢で受け入れてもらうことができた。

フットケア関連では医師とホドロギー、オーソペディシューマイスター等がユニットになって一つの事業を展開しているなど参考になる事例を見学することもできた。

Dr.Linberg 糖尿病専門医のリンベルク・クリニック訪問視察の折にはカルンバッファの地方新聞の取材も受けた。

